

総合工学委員会原子力安全に関する分科会（第26期・第1回）

議事要旨

1. 日時 令和6年1月22日（月）10：30～12：00
2. 会場 日本学術会議会議室6-A（1）及びオンライン（ハイブリッド開催）
3. 出席者（敬称略）  
越塚委員、佐竹委員、高木委員、森口委員、浅間委員、一ノ瀬委員、岩城委員、大倉委員、小野委員、関村委員、筑本委員、中西委員、野口委員
4. 議事
  - （1）分科会の設置目的と委員の紹介  
資料1-1、1-2をもとに関村委員（世話人）より、分科会の設置目的と委員の紹介があった。
  - （2）役員を選出  
総合工学委員会における分科会役員の考え方について、越塚委員より紹介され、会員の委員は委員会あるいは分科会の委員長に就任している状況が説明された。  
委員長として、前期の委員長であった関村委員の推薦があり、承認された。  
関村委員長より、副委員長として越塚委員、幹事として岩城委員、小野委員が指名された。
  - （3）議事要旨の提出に関する委員長一任について  
関村委員長より、議事要旨は各委員の意見を反映した後、事務局に提出する最終案を委員長に一任することが提案され、承認された。
  - （4）分科会委員間のメールアドレス共有について  
関村委員長より、分科会委員間のメールのアドレス共有について提案があり、承認された。
  - （5）今期の活動方針・予定について  
・資料2をもとに関村委員長及び越塚副委員長より、公開シンポジウム「原子力総合シンポジウム2023」について案内があった。

- ・資料3をもとに森口委員より、原発事故の環境影響に関する検討小委員会について、第26期の設置目的と審議事項の説明があり、承認が得られた。小委員会委員候補案が紹介され、会員と連携会員の委員についても多様性を確保することが必要ではないかとのコメントがあった。委員については見直し、関村委員長が確認の上、事務局に提出することとなった。

#### (6) その他

- ・関村委員長から、中川聡子委員より分科会委員辞任の申し出があったことが報告され、承認された。
- ・関村委員長から、分科会の設置がオープンとなって、赤羽恵一氏（量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門人材育成センター研究統括）から参加希望の連絡があり、医学の立場で活動いただきたいとの委員追加の提案があった。本件は承認が得られた。
- ・各委員より、小委員会設置に関する提案をいただきたいことが依頼された。
- ・第2回分科会を、4月を目途に開催することとした。

#### 5. 配布資料

- 資料1-1 原子力安全に関する分科会 設置提案書
- 資料1-2 原子力安全に関する分科会委員名簿
- 資料2 公開シンポジウム「原子力総合シンポジウム2023」  
プログラム（令和6年1月22日（月）13:00～17:00 日本学術会議講堂）
- 資料3 原発事故の環境影響に関する検討小委員会の設置案
- 参考資料1 原子力安全に関する分科会 設置提案書案（20231116改訂版）
- 参考資料2 原子力総合シンポジウム2023ポスター
- 参考資料3 総合工学委員会を親委員会とする第26期分科会 小委員会設置申請スケジュール等について

以上